

9月の葉 ミント



残暑きびしい9月でも元気な植物は、ミントとラベンダー。新芽のところを少し摘んで、テーブルのグラスに入れるだけでも清涼感がある。

夏休み・データを公開中

ラパンアジルの自主調査「2010年夏休み調査」をレポート

<http://research-lapin.seesaa.net/>

調査実施日：2010年9月10日～12日

対象：首都圏在住 20～59歳男女

Q1：今年の“夏休み”に、あなたがしたことについてお答えください。

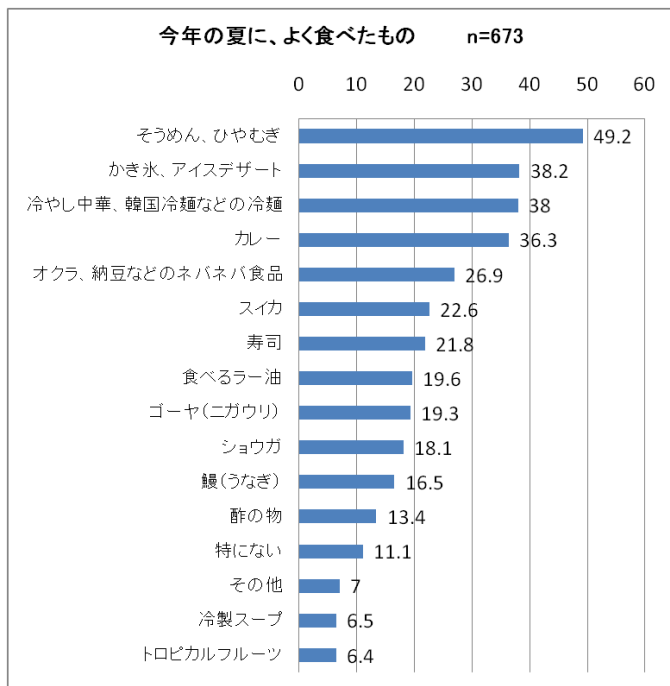
（MA/15項目について、いくつでも回答可）

Q2：今年の夏に、あなたがよく食べたものは何ですか？

（MA/15項目について、いくつでも回答可）

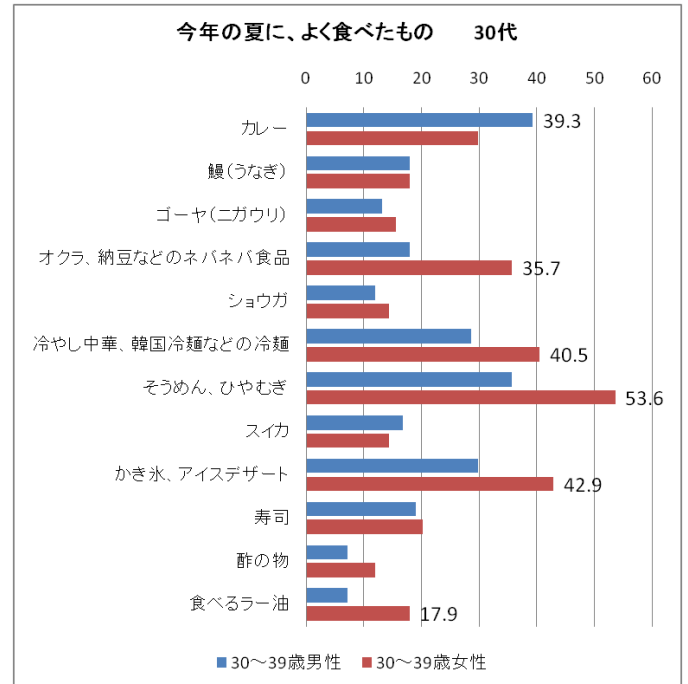
有効回答数：673/ 男性 337名、女性 336名

今年の夏に、よく食べたもの 全体 n=683 %



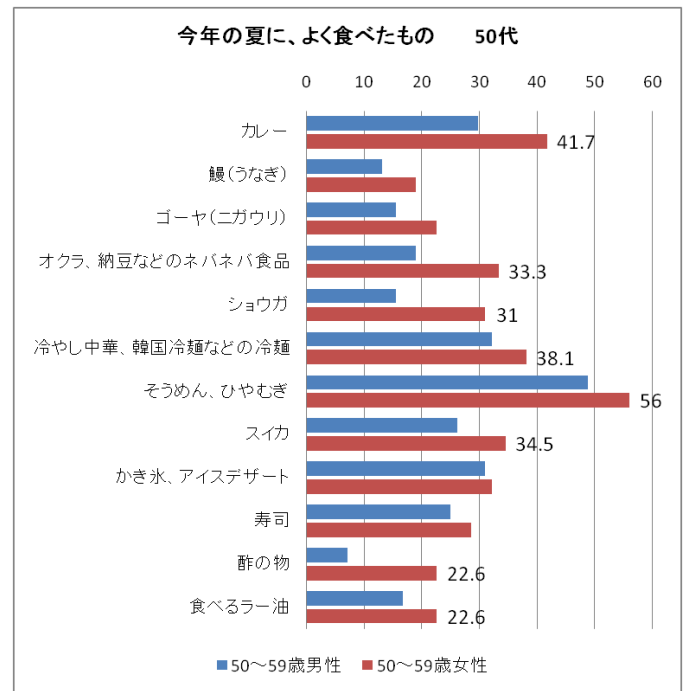
①そうめん、ひやむぎ(49.2%)、②かき氷、アイスデザート(38.2%)
 ③冷し中華、韓国冷麺などの冷麺(38%)と、「よく食べた」3位までは、「冷し系」。夏に新メニューが活発化する“辛系”定番のカレー(36.3%)が上位のほか、“新しい味”でブームになった食べるラー油(19.6%)、“体を温める”と健康志向でブームになったショウガ(18.1%)も10位以内にある。

■全体で1～12位だった項目について、性・年代別に比べた。
30代男女を比較



◎30代は女性が活発。女性は全体での上位と同じ傾向。●デザート系で、かき氷、アイスデザート(女性 42.9%)に比べ、スイカ(女性 14.3%)は低い。●男性が女性より高かったのは、カレー(男性 39.3%)、スイカ(男性 16.7%)のみ。

50代男女を比較



◎50代では女性が全項目で男性より高い。●特に差があるのは、カレー、ネバネバ、ショウガ、冷麺、ひやむぎ、スイカ、酢の物、食べるラー油。他の年代では男性が高い、カレー(男性 29.8%、女性 41.7%)も女性が高い。

◎性・年代別比較で、“よく食べたもの”が多かったのは50代女性。この夏もあちこちで見かけた元気な50代女性の健在ぶりがみえた。